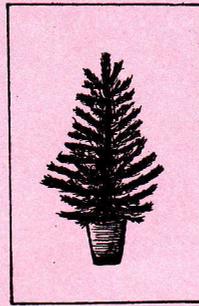


伝笑鳩



今月の一笑

「海上自衛隊観艦式」

50周年記念の観艦式の抽選で当った乗艦者には、色々な記念品が貰えた。記念の回は待遇がいいんだと思ったその時「本日は歓待司令官が乗っています」というアナウンスが聞こえた。

(市川市 印南 博之)

~~~~~  
深刻は嫌い ジョークは精神生活のクスリ 武藤静子

東京都/井手裕子 川柳 「歯」

縫い物を する時光る 糸切り歯  
差し歯抜け ドタキャンをする 初デート  
電動歯ブラシ 中風の父 使えない  
老人会 歯ぎしりいびき 大合唱  
デンタルガム いつも噛んでる 医者嫌い  
掛け声と 体重移動 抜歯され  
歯の抜けた セールスマンは 疑わし  
尖らせて いつかあなたを 噛んでやる

東京都/稲葉浅治 川柳 「ねばる」

徳俵 ぐっところえて 勝ち名乗り  
広がった 道にポツンと 一軒家  
高齢を 愛でねばって 初出産  
5分前 ねばる答案 光見え  
北鮮に ねばり負けるな 拉致問題  
ライバルに ねばり勝ちして 披露宴  
デパ地下で 半値シール 待ちわびる  
バーゲンで 熟女のねばり 人はじく

仙台市/藤沢浪子 冗句 ???

お月さん 黙って痩せたり 太ったり  
リフォームを したい 私のチエ袋  
人込みで うれし爺婆 手をつなぐ  
一文字で ジョークに変わる 夢を見る

古文亭南朝選 第34回ものは付けコーナー

題) 「力が入るものは」

(秀逸) 「うどん」と「そば」  
<評>へい、お餅どーさま。

世田谷区 三浦 邦夫

入選 息子と腕相撲  
入選 地下鉄の列車 (地から入る)

稲城市 藤井 敬三  
京都市 牟禮 丈夫

佳作 高見盛の仕切り  
佳作 三十過ぎて書く履歴書  
佳作 子供の運動会の応援  
佳作 カミさんとの口喧嘩  
佳作 最初の浮気の言い訳  
佳作 トイレのこー一番  
佳作 一円硬貨の掴み取り  
佳作 旅行前日の掃除  
佳作 不慣れなブラインドタッチ  
佳作 大はらい  
佳作 マッサージの親指

所沢市 佐野 孝雄  
横浜市 阿部 浩  
荒川区 藤野 哲康  
岩手県 片山 敦夫  
文京区 稲葉 浅治  
さいたま市 高木正明  
富士見市 高梨 富雄  
岩槻市 辻 恭子  
長野県 須山ケサ子  
横浜市 天野 秀雄  
仙台市 藤澤 浪子

次回の題 「顔を合わせたくないものは」

送付先: 〒157-0071 世田谷区千歳台1-30-14 神山 徹

〆切: 12月10日ハガキ又はFax 03-3484-7123で。秀逸・入選に図書券贈呈

一ノ瀬善秋 シャレクスピアの紹介

次のヘンテコな文字や数字はすべて職業の名前です。どんな職業かヒントを参考にして、( ) に書いて下さい。(回答は7ページ)

- ① スト屋 ( ) 「ヒント」誰でも一度は厄介になります。
- ② 九九八 ( ) 「ヒント」中身の方でなく皮の方です。
- ③ イイ ( ) 「ヒント」人間だって扱えといえれば扱えます。
- ④ 坊坊坊 ( ) 「ヒント」モトデいらずだ、なんて・・・そうでもない。

京都市/広川友雄

ダジャ連発

\* エロ雑誌の身の毒書の秋

\* 新家電発売『心の洗濯機』

高木正明 コミックどどいつかわら版

Φブッシュ来日 そて来たばかり イラク支援の 請求書  
Φ古いの冷水 定年無視の 出馬張り合う 元総理  
Φ新潟五区から じゃじゃ馬出馬 地方競馬が 荒れる秋  
Φ歯には歯でいく 自民と民主 歯科医噛み合う 参補選  
Φドンと構えた 道路のドンと ドンな話も ドン詰まり  
Φ未練断ち切る 弁護士バッジ 鬼の中坊 詐欺容疑  
Φ怖い開かずの 踏み切り渡り 命がけでの 中央線  
Φクルマ公害 都知事が規制 都知事の口害 撒き散らし  
Φ自殺処理した ぼんくら捜査 自首で分った 捜査ミス  
Φ空に対抗 のぞみを繋ぎ のぞみ増発 新幹線  
Φ地震で出光 出火の騒ぎ ナフサタンクが 泡を食う  
Φ百で現役 銀座のマダム ピンピンコロリで 黄泉の旅  
Φ嘆く学力 低下の前に 失格狂師が 増える国  
Φドクターストップ 昔は医者が 今は患者が 言う立場  
Φ腕は新米 どころかプロの 腕で新米 盗むドロ  
Φ実りの秋より 見張りの秋に 納屋に防犯 カメラ据え  
Φ妻に押されて 監督家業 踊る落合 中日軍  
Φ原う降ろして 堀内立てて 来季占う 巨人軍  
Φ星野勇退 今度の敵は 潰瘍血圧 不整脈

藤井敬三 ユーモア川柳「ああ、酒よ」

お酒など 飲めないような その美貌  
たしなむと とてもい言えない 呑みっぷり  
少々と 飲み始めたが 升々に  
親父から 受け継いだもの 酒豪だけ  
出身地 聞いて酒量を 推しはかり  
秘蔵酒を 料理に使う 下戸の妻  
残業だ 呂律あやしい 電話口  
乾杯の 練習ですと 先に呑み  
チャン付けで 新人が呼ぶ 無礼講  
居ない人 名前飛び交う 酒の席  
講釈が なければもっと うまい酒  
受け皿に もっとこぼせと コップ酒  
飲み放題 追加の酒の 遅いこと  
バカスと ビーナスだけが 僕の神  
道交法 厳しくなって 酒量減り  
退院の 祝いだ酒だと 悪い友  
お酒さえ 飲まねば良い人 だったのに

読書編 電車の中で本を読んでいる人を見かける。席に座って読んでる人を、吊り革に手を掛け上から読ませて頂くことがある。結構楽しめるもんです。しかし、ここで問題がある。実に早く読む人がある。こっちがついていけず10数行読みの残してるのにめくってしまわれる。逆に先日、とっても読みの遅い人がいた。よく見ると、本を開けたまま眠っていた。私、ちょっと意地悪し電車の揺れを使い、その方の足を少し踏んだ。目覚めてくれたが、瞬間ページを逆にめくり読み出した。虚ろな目覚めはこんなもんか。私の思い通りにはならぬもの。そこで一句

私 「意地悪と 思った行為 逆返し」

相手 「盗み読み してる奴など わしゃ知らぬ」

芸術編 二人で仲良く秋の夜長、クラシックに酔いしれた。  
「あなた その曲の名は?」「そなた」



Ω 月日がたてば わらい話さ Ω

- ◆ 社長にも なれると思ひ 入社した 月日がたてば わらい話さ
- ◆ 振り振られ 若い時分の 恋愛は 月日がたてば わらい話さ
- ◆ 洗濯も 食事も自分で やっていた 月日がたてば わらい話さ

Ω 空を見上げて 鼻歌歌う Ω

- ◆ つらいけど 今日朝が やってきた 空を見上げて 鼻歌歌う
- ◆ 健康の ために毎日 散歩する 空を見上げて 鼻歌歌う
- ◆ 旅に出て 露天風呂は 混浴で 空を見上げて 鼻歌歌う
- ◆ いい狂歌 ようやくできた 今度こそ 空を見上げて 鼻歌歌う

1. 7つボタンの制服を着た海曹候補学生が乗っていた。聞くと12月まで実習のため乗艦しているのだという。「4月には海曹に任官します。」じゃあ今の君はワカメ君だね。一瞬キョトンしてからワハハハと笑った。
2. エンジン管制室へ入ると、色々説明してくれた。「この船はロールスロイド製のエンジンを四基積んでいて、かなりのスピードが出ます」。後ろで聞いていたおじさんがぼそりと「税金でロールスロイスなんか買いやがって、俺なんかマツダに乗ってんだ」。

温泉について詠める

- 温泉で 気分転換 するはずが 夫婦喧嘩で 疲れが溜まる
  - 露天風呂 のんびりいたら オバタリアン 大挙来襲 尾を巻き退散
- そこで川柳を
- 温泉で 滑って越し打ち また湯治
  - 貧乏性 長湯で湯当り 妻あきれ
  - 湯治客 病氣自慢で 花咲かせ
  - 比べれば 湯船と我が家 同面積

マンション生活について詠める

- 隣りより 上に住む人 気に掛かる 物音響く マンションなれば
  - 建て直し 難航してる 先決は 個人の金繰り 解消にあり
- そこで川柳
- マンションと 呼ぶに恥ずかし わが小部屋
  - お隣りと ここ三年で 三度会い
  - 鍵一つ 安全だった 時もあり
  - オクシオンは 管理費だけで 給与超え
  - 理事頭痛 管理組合 人集め

野本浩一 マニフェストにジョークを

9月の例会の折に撮りました写真を送付しました。来週後半頃にはつくと思います。皆さんの分を焼き増ししてありますので、ご配布下さい。

熊本の読者（小生の学生時代の友人、松野信夫君）が今回の選挙で衆議院議員になりました。彼は、時々、自分が発行している事務所ニュースに、ジョークを披露しております。今後、伝笑鳩に載るジョークが、政界にも届くというのは、サロンの盛会に寄与する。正解かもしれません・・・・・・・・。

栗田 勉

全てイージー

笑いとは

- 「緊張の緩和」（入浴の如し）
- 「こわばりの攻撃」（マッサージの如し）
- 「無意識願望の突発的発散」（ヒステリーの如し）
- 「優越意識」（勝利の美酒の如し）

ヒライ流 酒のカレンダーを作ってみました。10月1日が酒の元旦です。

| 十月                                                                                                                               | 十一月                                                                                                                                                  | 十二月                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>菊見酒</b></p> <p>"秋出し一番酒"《ひやおろし》<br/>冬に造られたお酒を、暑い夏の間ひんやりした蔵の中で眠らせて、熟成の度合いを高めてから出荷されるお酒です。「秋酒をもって最上の酒」<br/>秋が来て 飽きのこない 秋酒</p> | <p>酒呑んで  紅葉狩り</p> <p>楓に紅葉に銀杏に柿……<br/>美しい日本の秋の風情は《晩秋旨酒》が盛り立ててくれる</p> | <p><b>冬至酒</b></p> <p>柚湯に入り、燗酒でほかほかと発泡日本酒《じゃんばん》で聖夜を過ごす日本式Xmas<br/>大晦日、酒で一年の疲れを吹き飛ばして、年忘れ<br/>呑みすぎて吾を忘れる</p>                                                                          |
| 一月                                                                                                                               | 二月                                                                                                                                                   | 三月                                                                                                                                                                                   |
| <p><b>めでた酒</b></p> <p>新しい1年の健康を願って《屠蘇酒》を飲み、さらに健康を確かめるために炬燵に入って《初しぼり》を呑み新年を寿ぐ<br/>縁起の良い酒銘「鳴門鯛」肴は鯛で出鱈目に呑めば目出鯛</p>                  | <p><b>雪見酒</b></p> <p>白 </p> <p>白銀のチロリで熱燗《無垢の酒》《あらばしり》</p>           | <p><b>桃の酒</b></p> <p>桃の節句に《甘酒・白酒》白桃酵母で醸されたお酒を飲んで「桃源郷」へ行ってみたい<br/>朝もよし、昼もなおよし、晩もよし、飯前飯後 その間もよし<br/>(吞兵衛の小原庄助墓碑に書かれた句)</p>                                                             |
| 四月                                                                                                                               | 五月                                                                                                                                                   | 六月                                                                                                                                                                                   |
| <p><b>花見酒</b></p> <p>満開の桜の下で花見の宴会<br/>花吹雪の下、無礼講で酒盛り</p> <p>酒を飲む人、花なら蕾<br/>今日も酒酒、明日も酒酒は礼に始まり、乱に終わる</p>                            | <p><b>新緑の酒</b></p> <p>風薫るさわやかな季節<br/>目に青葉山ホトギス初鯉を肴にさわやかな旨酒で一杯</p> <p>端午の節句は菖蒲酒で「尚武(武をたつとぶ)」にかけ勝負に勝つ</p>                                              | <p><b>雨の日の酒</b></p> <p>鬱陶しい梅雨にすっきり冷で気分もすっきり夏の生酒</p> <p><b>父の日の酒</b></p> <p> おやじの超辛口な小言は後で大きく</p> |
| 七月                                                                                                                               | 八月                                                                                                                                                   | 九月                                                                                                                                                                                   |
| <p><b>星見酒</b></p> <p>★星空を眺めながら七夕酒<br/>ささに願いを込めさを呑む<br/>年に一度の逢瀬に<br/>さしつさされつさをほし</p>                                              | <p><b>真夏夜の酒</b></p> <p>花火に虫にひんやり夏の生酒<br/>暑さに疲れたらクールな甘酒<br/>酒オンザロック・酒シャーベット<br/>・羹酒の冷酒三昧で暑気払い<br/>暑気払い<br/>やり過ぎてしまい<br/>酒気払い</p>                      | <p><b>月見酒</b></p> <p>美しい中秋の名月を眺めながら、秋の夜長に虫の音をバックに酒を呑めば宴は盛り上がる。<br/>月があっても尽きない観月の宴<br/>九月九日重陽の日は菊の花びらを浮かべて呑む「菊酒」は長寿に利く、敬老の日は長寿祝い酒</p>                                                 |

## ☆突然の引退表明

“破閣”の責任をとりました  
野中元幹事長

## ☆塩爺退任

シオドキかな？  
総理

## ☆結婚式次第

・指輪の交換  
・マニフェストの発表  
神父

## ☆指導力のない教師増加

こちらにも指導力のない  
先生がいっぱいいます  
永田町

## ☆優勝バーゲンセール

球団は売ってません  
ダイエー

## ☆秋の定食

秋刀魚——食べ放題  
ごはん——杯のみ

## ☆国会議事堂に落雷

やはり落ちたか  
国民

## ☆出世望まず

それより明日会社がありますように  
サラリーマン

## 門口泰宣

## 阿呆リズム&amp;パロディ

1. サイレントなサイレンはない
2. 手術の際には自警医大
3. 聴聞の一針 道路公団藤井総裁
4. 線路の立体工事には踏み切ったが、踏み切りは人を見切り
5. 小太りのコブトリ爺さん いぼ痔のイボジワル爺さん
6. “長老時間となりました”で引き下がった二人
7. 甘い誘いになかなか乗らない無糖派層
8. ♪追随ずっころばし ごますりずい ブッシュにせかれて  
ドンピンシャン 抜けたら どないしょ 国民の税金で  
金くって注入 チューチュー ブレアさんと呼んでも  
シラクさんと呼んでも 色よい返事なしよ  
奉加帳にサインしたの ダーレ♪ (ずいずいずっころばし)
9. 有栖川を名乗った皇賊 正体を見破れなかった招待客

2 ページの答：① 葬儀屋 (ストは争議) ② 靴屋 (九が two でクツヤ)  
③ 獣医 (「イ」が重なっている) ④ 坊さん (「坊」が三つ)

<10月度例会出席者>

10月22日開催

阿部 浩・石井志津夫・一ノ瀬善秋・市原幸延・印南博之・岡野殷子・栗田 勉・  
佐藤忠恕・曾田英夫・高木正明・平井幸雄・藤井敬三・門口泰宣

市原幸延さんが初参加でした。市原さんは一ノ瀬さんが主宰する「ユーモアスピーチ」の会のメンバーであり、同じくメンバーである藤井さんや平井さんに拉致されて？出席するハメになったという挨拶がありました。何はともあれ新しいメンバーが増える事は喜ばしい事です。12月は通常の例会としますが、年明けの1月には新年会を開催します。(1月24日(土)を予定。次号にて詳細案内します。今からは是非予定に入れておいて下さい)。

<変集鳥だより>

ジョークサロン同人の平井幸雄さんは、落語にかける情熱は半端じゃありません。しばしばプロの落語家に混ざって高座に上っておられます。プロのむかし家今松さんに師事し、芸名は日立製作所中央研究所に勤務していたので、建久亭馬家(けんきゅうてい・うまや)を名乗っておられます。発表の場所も元の職場の関係で日立寄席への出演が主でしたが、今度は遂に寄席の定席に出演されることになりました。日立寄席のお仲間二人と一緒に、来る12月20日(土)午後6時から、お江戸日本橋亭(地下鉄銀座線三越前またはJ R新日本橋下車)に古典の名作「寝床」を引っさげて中入りのトリとし出演されます。中入り後は今松師匠も友情出演されます。木戸銭も千五百円と立派なものです。(問合せは平井 携帯 090-3907-3712)  
尚平井さんは、一ノ瀬さんが主宰する「ユーモアスピーチ」の会の常連であり、そこに小噺で指導されている三遊亭園王さんから、三遊亭園塾という芸名も貰っており、二つの芸名を使い分けしていらっしやいます。

お便り、「伝笑鳩」郵送希望者の切手(1年分80円X15枚)等は下記の住所にお送り下さい。  
〒236-0052 横浜市金沢区富岡西5-34-26 門口 泰宣 Tel/Fax 045-773-6074  
U.R.L.: <http://village.infoweb.ne.jp/~cony/tjoke> /Eメール: [monguc\\_y@f01.clubnets.com](mailto:monguc_y@f01.clubnets.com)  
12月例会: 12月24日(水) 内神田社会教育会館7F第一研修室(Tel.03-3256-8447) 18:30

伝笑鳩No.170

発行: 2003.11.26  
変集鳥: 門口泰宣  
変集協力: 曾田英夫/石井志津夫  
高木正明/藤井敬三  
平井幸雄/一ノ瀬善秋  
佐藤忠恕/岡野殷子  
印南博之  
おのぼりカッ: 天野秀雄  
発行所: 同巢会ジョークサロン

切手・カンパ受領一覧(敬称略)

2003.10.12~2003.11.15



川崎市/藤野有樹 岩手県/片山敦夫  
春日部市/坂本恒次 帯広市/黒田 弘  
京都市/広川友雄・町田市/青木 孝  
東京都/三浦邦夫・一ノ瀬善秋  
仙台市/藤沢浪子